

(7月17日 ~ 7月23日)

大田市場業務課03(3790)6525～6

入荷量は全市場、相場は大田市場調べ

[illegible]

概況 (開市日5日・前週5日・前年5日)

今週の1日の平均入荷量は5,768トン。前週比では「レイシにがうり」「トマト」「オクラ」等が増加。全体では45%の増加となった。前年同期比では「いんげん」「レイシにがうり」「トマト」等が増加。「はくさい」「レタス」「たまねぎ」等が減少。全体では増減なしとなった。市況は前週比で弱保合、前年同期比で強保合となった。

品目別にみると、

「だいこん」の1日平均入荷量は、前週比29%の増加となった。北海道産の価格は弱保合となった。

「にんじん」の1日平均入荷量は、前週比25%の増加となった。青森県産の価格は強含みとなった。

「キャベツ」の1目平均入荷量は、前週比40%の増加となった。群馬県産の価格は強保合となった。

「レタス」の1日平均入荷量は、前週比16%の増加となった。群馬県産の価格は強保合となった。

「はくさい」の1日平均入荷量は、前週比29%の増加となった。長野県産の価格は強保合となった。

「ほうれんそう」の1日平均入荷量は、前週比24%の増加となった。群馬県産の価格は強含みとなった。

「ねぎ」の1日平均入荷量は、前週比40%の増加となった。茨城県産の価格は弱含みとなった。

「ブロッコリー」の1日平均入荷量は、前週比29%の増加となった。北海道産の価格は弱保合となった。

「きゅうり」の1日平均入荷量は、前週比60%の増加となった。福島県産の価格は弱保合となった。

「なす」の1日平均入荷量は、前週比64%の増加となった。群馬県産の価格は弱保合となった。

「トマト」の1日平均入荷量は、前週比132%の増加となった。北海道産の価格は弱保合となった。

「ピーマン」の1日平均入荷量は、前週比16%の増加となった。茨城県産の価格は強含みとなった。

「ヒーマン」の1日平均入荷量は、前週比46%の増加となった。次城県産の価格は強含みとなった。
「じゃがいも」の1日平均入荷量は、前週比36%の増加となった。茨城県産の価格は弱含みとなった。

「じゃがいも」の1日平均入荷量は、前週比36%の増加となった。茨城県産の価格は弱保合となった。
「たまねぎ」の1日平均入荷量は、前週比38%の増加となった。兵庫県産の価格は保合となった。

「たまねぎ」の1日平均入荷量は、前週比38%の増加となった。兵庫県産の価格は保谷となった。